

ユネスコ無形文化遺産

国指定重要無形文化財

組踊

特別鑑賞会

沖縄の伝統芸能



文化庁補助事業



組踊 (くみうどい)とは

せりふ、歌、踊りを組み合わせた沖縄の伝統的な舞踊劇です。沖縄が琉球王国であった時代の1719年に中国皇帝の使者を接待するために創設されました。以来、今日まで継承されています。組踊は、日本の音楽や歌舞伎なども取り入れて創作され、国指定重要無形文化財とユネスコの無形文化遺産になっています。

演目 琉球舞踊・組踊「^{シュウレンカネイリ}執心鐘入」

〔解説・字幕付き〕

日時 平成29年 3月4日 **土** 午後2時開演
(午後1時30分 開場)

会場 蕨市民会館

**入場
無料
全席自由**

問い合わせ先 蕨市民会館 (埼玉県蕨市中央4-21-29) TEL: **048-445-7660**

主催: 一般社団法人伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 蕨市民会館
共催: 蕨市 蕨市教育委員会

入場整理券取扱場所

蕨市民会館 文化ホールくる